



小平市議会議員

石毛航太郎

下記住所に転居しましたのでお知らせ致します。

住所 小平市花小金井1-29-9 TEL 042-452-9091

Mail rita800@w8.dion.ne.jp FAX 042-452-9092

市政相談、ご意見、ご要望お気軽にどうぞ！

福島県いわき市内、双葉町を訪問

双葉町長「このようなことが二度とあってはいけないし、この経験を活かさないといけない」



伊澤史郎双葉町長と

3月18日に福島県いわき市内の双葉町の事務所を訪問しました。

震災から3年が経ってなお、双葉町民は依然帰宅困難な状況が続いています。今回少しでも町のために役立ててほしいとの思いから齊藤あつし都議と民主党小平市支部の有志で寄付を募り、双葉町の伊澤史郎町長へ寄付を手渡して参りました。

双葉町住民は、原子力災害により町外に避難せざる得なくなったため、役場機能の移転を余儀なくされた町です。現在は政府と福島県内の汚染土などを貯蔵する中間貯蔵施設の建設候補地になっており、政府との交渉が続いています。

民主党政権が掲げた「2030年代に原発ゼロを可能にするようあらゆる政策資源を投入する」という政府方針を、安部首相は原発を今後の主要な電力源として活用するという考えのもと、再稼働へと舵を切りました。「世界一の安全基準」で安全と認定された原発から再稼働するとしています。しかし今までも安全安全と言われていたものが、何度となく事故を起こしてきました。今後の起こりうるリスクや、人体、環境への影響等、被災地を始めとする国民への説明や、国民の理解、納得が得られたとは到底思えません。「このようなことが二度とあってはいけないし、この経験を活かさないといけない」という双葉町長の言葉は、家族が離散し、コミュニティが崩壊を経験した避難者、そして周辺自治体の声そのものと私は受け止めます。

原子力発電を使えば必ず排出される、核のゴミ。このゴミの最終処分のある方を国民で議論し問題を分かち合わなければならないと考えます。私は持続可能な社会の実現のため再生可能エネルギーの推進に取り組み、皆さんと問題を共有していきたいと思えます。



◆暮らしに密着 - 今議会での Topic ◆

—市民と議会の意見交換会—

議会基本条例が制定されて、議会はどう変わるのか。市民の暮らしや、皆さんの生活がどのように変わるのか。

法政大学教授廣瀬克哉さんを講師としてお招きし、これからの議会の在り方について意見交換を行います。皆さんのご参加をお待ちしております。

主催：小平市議会

日時：6月14日 午後2時～4時

会場：健康センター 4階 視聴覚室

対象：市民、小平市政に感心の有る方

内容：基調講演（※議会基本条例で市民生活はどう変わるのか）



—都営バス梅70、これからどうなる？—

慢性的赤字路線のため運航便数削減へ！

都営バスが運行している梅70系統は、青梅市の青梅車庫から西東京市の西武柳沢駅へ至る路線バスです。31.82kmを結んでおり、これは都内を走る一般路線バスでは一番長い距離で、沿線を通る自治体5市1町（小平市を含む）及び、東京都で運営費を負担し、それぞれの自治体の生活の路線として役に立っています。

しかし今回、梅70系統に関して東京都交通局から赤字額の縮減のため運行便数の変更を求められ、東京都と沿線自治体で協議を行った結果、運航便数の削減が決定しました。平成27年度以降については今後協議をとのことです。

小平市内での運行では、1日58便から54便へ変更になります。

今後、梅70は、見直しの対象となった時に小平市で運航するコミュニティタクシーなどの役割がさらに大きくなるものと考えます。

小平市内では青梅街道が事故発生数第1位

—最近自転車点検をしましたか？—

自転車での移動が気持ち良い季節となりました。皆さんは普段自転車に乗っていますか？

近年自転車走行中の事故やトラブル、さらに衝突による死亡事故も発生しています。

小平市では青梅街道において自転車に関わる交通事故が最も多く発生しています。※小平警察署発表

私も先日青梅街道で自転車事故を経験しました。前を自転車で走る男性がよろけて倒れ、私はとっさにブレーキをかけましたが、倒れている男性の自転車にぶつかってしまいました。私は自転車から、投げ出され、車道に倒れこんでしまいました。幸いにも、車は直前に通り過ぎていたため、車との接触事故は有りませんでした。強打した手の痛みで、しばらくその場を動く事ができませんでした。



市内でも、様々な要因で自転車事故が起きています。携帯電話で通話しながらの運転や、後方確認をしないでの車線変更、交差点での出会い頭の事故など原因は様々です。

自動車は車検が義務付けられており、教習所でも車間距離をとるように等運転方法の指導を受けます。けれども自転車となると意識が薄くなりがちです。

私の場合は自転車のブレーキの効きが、相当甘くなっていると気づいていたのに、点検せずにいたため事故を起こしてしまいました。自転車も軽車両です。私も車と同じように安全運転を心がけようと強く感じた出来事でした。